

県立不動岡高校 «活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）»

課程	全日制	学科	普通科	R6.5.1 生徒数	(男) 500 (女) 569	計	1069		
アクセス	東武伊勢崎線加須駅北口下車徒歩 20 分。 朝日バス「加須駅北口」より 5 分「不動岡高校前」下車徒歩 2 分								
＜目指す学校像＞									
明日の世界を創造する品格あるリーダーの育成 科学教育と国際理解教育の拠点校として地域文化への貢献									
＜教育課程等＞ ※ 1									
<p>1 真に人の役に立つために、人類がこれまでに何を考え何を生み出したかについての圧倒的な知識を身につける。</p> <p>2 無関係に見える各教科間のつながりに気づき、文理や教科の枠を超えた統合的な知識体系を創り出す力を養う。</p> <p>3 社会に出たときに、様々な物事における人が気づいていない関係性やつながりを発見し、「新しい価値」を生み出す素地を作る。</p> <p>以上のようなカリキュラムポリシーにもとづいて、「高校生活は『自分の究極の理想』を実現する過程である」ととらえ、文理にこだわらない「リベラルアーツ」を大切にされた教育課程を編成している。</p>									
＜本校が求める生徒＞ ※ 2									
「文理の枠を超える」、「出すぎた杭になれる」、「遠回りを恐れない」、「納得する力をもてる」、「泥臭くあれ」、「『諦め』悪くあれ」という本校の生徒像を理解し賛同する生徒									
＜学校行事＞									
学校祭（体育祭・文化祭・市中パレード）、修学旅行（令和 6 年度は台湾）、徒歩ラリー、地元加須市で実施されるこいのぼりマラソンへの参加、校内英語スピーチコンテスト「ポプラカップ」、日頃の探究活動の成果を発表する「生徒研究発表会」、希望制の海外研修（オーストラリア、フランス、ドイツ、マレーシア）、国内留学プログラム、探究イベント（ふくしま学宿、地学野外実習、研究室訪問）、外部講師による講演会（進路、地域課題、異文化理解）、など									
＜部活動＞									
<p>運動部：陸上競技、野球、サッカー、ラグビー、剣道、バスケットボール男子、バスケットボール女子、バレーボール男子、バレーボール女子、卓球、ソフトテニス男子、ソフトテニス女子、テニス男子、テニス女子、山岳、水泳、応援、バドミントン</p> <p>文化部：吹奏楽、音楽、天文、化学、理科学（物理・情報班、生物班、数学班）、写真、新聞、放送、図書文芸、箏曲、茶道、華道、演劇、美術、書道、ESS、競技かるた</p> <p>同好会：クッキング、軽音楽、JRC、漫画研究、ダンス</p> <p>※ 全国大会出場（令和 5 年度までの主な実績）： 陸上競技部（平成 16 年より 18 年連続）、新聞部（平成 17 年より 19 年連続）、放送部（令和元年、3 年）、水泳部（平成 27、28、29 年）、箏曲部（平成 29 年）、SSC 生物班（令和 5 年）、SSC 物理班（平成 28 年）</p>									
＜家庭・地域との連携＞									
加須市役所等の行政機関や地域諸団体と連携したフィールドワークの実施（探究活動）、加須市挨拶運動への参加（生徒会）、地域施設等からの招待による演奏会（音楽部、吹奏楽部、箏曲部等）、不動岡サイエンス教室（小学生対象）の実施、加須市内小学校とのスポーツ交流（バレーボール、野球）、加須警察署との連携による交通安全運動への参加（「無事カエル」人形配布、吹奏楽部、応援部、ダンス同好会）									
進路	R6.3 卒業生	四大	321 人	短大	0 人	専門	4 人	就職	1 人
	傾向	<p>国公立大学合格者数は 1 2 0 名（うち現役合格者 1 1 1 名）。関東圏以外の国公立大学合格者も増えている。早稲田、慶応、上智、東京理科の各大学合格者合計は 5 7 名（現役 4 6 名）。学習院、明治、青山学院、立教、中央、法政大学（GMARCH）の合格者は 3 0 5 名（現役 2 7 4 名）。留学 4 名。</p> <p>本校の特色ある教育課程を生かし、教科横断型の総合的な学力を問う大学入試や海外留学にも積極的に挑戦している。</p>							

【学校教育法施行規則第 1 0 3 条の 2】高等学校における三つの方針
裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）
※ 1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）
※ 2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）